

マーケットの動き (2024年8月19日～8月23日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

23日の経済シンポジウムでのFRB（米国連邦準備制度理事会）パウエル議長の発言内容を見極めたい雰囲気が強く様子見ムードが広がりました。その後、パウエル議長の発言を受け、9月FOMC（米国連邦公開市場委員会）から利下げを開始するとの見方が強まると幅広い銘柄が買われ、株価は上昇しました。

欧州株式市場は、ドイツ株式市場は上昇した一方、英国株式市場はほぼ横ばいでした。

投資環境見通し (2024年8月)

外国株式相場は、米国、欧州ともに堅調に推移

企業業績については、景気減速の兆しがみられながらもインフレ鈍化を背景とした堅調な個人消費に支えられ、引き続き底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、景気の先行きを巡る不透明感が下押し圧力とみられますが、FRB（米国連邦準備制度理事会）による早期の利下げ観測に支えられ堅調に推移するとみています。欧州株式相場は、個人消費の持ち直しが企業業績にプラスとみられることに加えて、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測も根強いことから、米国市場に連れて堅調に推移するとみています。

	8月23日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,634.61	1.45%	1.42%	10.73%	27.02%
NYダウ	41,175.08	1.27%	2.02%	5.22%	19.44%

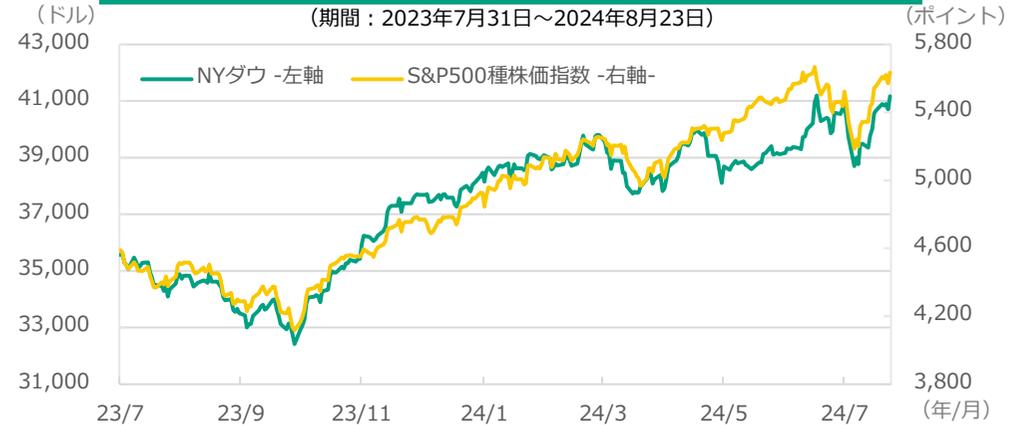
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202408_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年7月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成